

きものSalon

きもの
サロン

二枚目の訪問着と
ここ一番の帯



晴れ

洒落

ハレ シヤレ キモノ

きもの美人35人の

35周年特別企画

光悦と宗達写し

IKKOさん、

「私の着物ばなし」

節子・クロソフスカ・ド・ローラさん
パリで着る大島紬

小倉淳史さんの
辻が花染め

榊せい子さん
冬を愉しむ
きもの暮らし

簞笥のこやしが魅る
劇的! きもの
リノベーション

琳派400年記念オリジナル企画

きれい

色の織り訪問着には
大柄なエキゾチック文様の帯で



裾模様をほかに織った横段の
紬の訪問着に、アートシーンに
映えるエキゾチックなブルーの
帯を合わせ、後ろ姿で主張する
装いです。きもの地38万円 帯
地18万円/ともに豊中・織元
帯揚げ/加藤萬 帯締め/道明
バッグ44万円/ディオール(ク
リスチャン ディオール) 簪50
万円/かづら清老舗



「関屋図屏風」 写し染め帯

左◇右隻に源氏物語の「関屋」、
左隻に「落標」の場面で描いた
6曲1双の屏風の右隻を帯に
写しました。逢坂の関で光源氏
がかつての思い人、空蟬に出会
うが、文を交わしただけで別れ
ていく、という切ない場面を表
したのも。金地をイメージした
金茶に似合う若竹色の小紋に合
わせて。帯・きもの／ともに豊
中・織元 帯締め／道明 簪/
てっさい堂

色紙「芥川」 写し染め帯

下◇平安時代から物語の絵画化
が盛んになり絵巻や色紙に描か
れて、賞翫されていました。「伊
勢物語」の「芥川」は高貴な女
のもとに通い続け、やっと連れ出
して女を背負って逃げてゆく姿
を描いたもの。在原業平である
といわれる男の、見返るノール
な表情が印象的です。帯／染
の川勝

